

# 紫外可視分光光度計 UV-1280 水質測定システム

(株)島津製作所 製

- 39項目の測定条件、検量線をプログラムに内蔵し、画面表示に従うだけで簡単に水質分析を行なえます。
  - 試薬は主にバックテストを使用し、検水量はわずか1.5mL\*です。(※一部の項目を除く)
  - UV-1280はモニターダブルビームUVで、高い定量精度・安定性のある分析ができます。
  - UV-1280及び水質測定プログラムについては、株式会社 島津製作所にお問い合わせください。
- \*前機種UVmini-1240の測定範囲等は、左頁をご参照ください。



測定項目	試薬型式	測定範囲(mg/L)	測定時間	測定原理	備考(別途必要)	
CIO	残留塩素(遊離)	WAK-CIO・DP	0.05 ~ 3.0	1分	DPD法	■
CN	遊離シアン	WAK-CN-2	0.02 ~ 0.4	10分	4-ピリジナルボン酸法	
CN <sup>T</sup>	全シアン	LR-CN <sup>T</sup>	0.1 ~ 3.0	[30分]	蒸留とピクリン酸法	全シアン検定器(p.32)
COD	COD	LR-COD-B-2	2.0 ~ 10.0	10分	アルカリ性過マンガン酸カリウム法	
Color	色度	—	50.0 ~ 1000	3秒	塩化白金酸コバルト標準液による	
Cr <sup>6+</sup>	6価クロム	LR-Cr <sup>6+</sup>	0.02 ~ 1.0	5分	ジフェニルカルバジド法	
Cr <sup>6+</sup> -50	6価クロム-50mmセル	LR-Cr <sup>6+</sup>	0.01 ~ 0.2	5分	ジフェニルカルバジド法	試料室ユニット、 角形長吸収セルホルダ
Cr <sup>6+</sup> (D)	6価クロム(低濃度)	DPR-Cr <sup>6+</sup> D	0.003 ~ 0.1	[10分]	ジフェニルカルバジド/膜濃縮法	
Cr <sup>T</sup>	全クロム	LR-Cr <sup>T</sup>	0.02 ~ 1.0	[15分]	酸化とジフェニルカルバジド法	▲
Cr <sup>6+</sup> (WAK)	6価クロム(バックテスト)	WAK-Cr <sup>6+</sup>	0.02 ~ 1.0	2分	ジフェニルカルバジド法	■
Cu	銅	WAK-Cu	0.1 ~ 5.0	1分	バソクブロン法	■
F	ふっ素(遊離)	WAK-F	0.2 ~ 1.2	15分	ランタン-アリザリンコンプレキソン法	■
Fe	鉄	WAK-Fe	0.1 ~ 8.0	3分	還元とo-フェナントロリン法	■
Fe(D)	鉄(低濃度)	WAK-Fe(D)	0.05 ~ 2.0	3分	還元とバソフェナントロリン法	■
FOR	ホルムアルデヒド	WAK-FOR	0.2 ~ 0.8	5分	MBTH法	
H <sub>2</sub> O <sub>2</sub>	過酸化水素	WAK-H <sub>2</sub> O <sub>2</sub>	0.05 ~ 3.0	2分	酵素を用いた4-アミノアンチピリン法	■
Mn	マンガン	WAK-Mn	0.5 ~ 20.0	3分	過よ素酸カリウム法	■
NH <sub>4</sub>	アンモニウム	WAK-NH <sub>4</sub> -4	0.2 ~ 5.0	10分	インドフェノール青法	
NH <sub>4</sub> -N	アンモニウム態窒素	WAK-NH <sub>4</sub> -4	0.16 ~ 4.0	10分	インドフェノール青法	
Ni	ニッケル	WAK-Ni(D)	0.5 ~ 10.0	5分	ニオキシム法	■
NO <sub>2</sub>	亜硝酸	LR-NO <sub>2</sub>	0.02 ~ 0.6	5分	ナフチルエチレンジアミン法	
NO <sub>2</sub> -N	亜硝酸態窒素	LR-NO <sub>2</sub>	0.006 ~ 0.18	5分	ナフチルエチレンジアミン法	
NO <sub>3</sub> (1)	硝酸(NO <sub>2</sub> =0)	LR-NO <sub>3</sub>	0.2 ~ 5.0	5分	還元とナフチルエチレンジアミン法	●
NO <sub>3</sub> (2)	硝酸(NO <sub>2</sub> ≤ 0.05mg/L)	LR-NO <sub>3</sub>	0.2 ~ 3.0	[10分]	還元とナフチルエチレンジアミン法	● LR-NO <sub>2</sub>
NO <sub>3</sub> (3)	硝酸(NO <sub>2</sub> ≤ 5mg/L)	LR-NO <sub>3</sub>	0.2 ~ 5.0	[10分]	還元とナフチルエチレンジアミン法	● ▲ NO <sub>3</sub> -RA
NO <sub>3</sub> -N(1)	硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N=0)	LR-NO <sub>3</sub>	0.045 ~ 1.13	5分	還元とナフチルエチレンジアミン法	●
NO <sub>3</sub> -N(2)	硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N ≤ 0.015mg/L)	LR-NO <sub>3</sub>	0.045 ~ 0.68	[10分]	還元とナフチルエチレンジアミン法	● LR-NO <sub>2</sub>
NO <sub>3</sub> -N(3)	硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N ≤ 1.5mg/L)	LR-NO <sub>3</sub>	0.045 ~ 1.13	[10分]	還元とナフチルエチレンジアミン法	● ▲ NO <sub>3</sub> -RA
Pb	鉛	SPK-Pb	0.05 ~ 0.5	[12分]	MetaSEP AnaLig <sup>®</sup> とPAR法	
Phenol	フェノール	WAK-PNL	0.5 ~ 5.0	8分	酵素を用いた4-アミノアンチピリン法	
PO <sub>4</sub>	りん酸	WAK-PO <sub>4</sub>	0.1 ~ 5.0	3分	モリブデン青法	
PO <sub>4</sub> (D)	りん酸(酵素法)	WAK-PO <sub>4</sub> (D)	0.1 ~ 3.0	5分	酵素を用いた4-アミノアンチピリン法	■
PO <sub>4</sub> -P	りん酸態りん	WAK-PO <sub>4</sub>	0.04 ~ 1.5	3分	モリブデン青法	
PO <sub>4</sub> -P(D)	りん酸態りん(酵素法)	WAK-PO <sub>4</sub> (D)	0.04 ~ 1.0	5分	酵素を用いた4-アミノアンチピリン法	■
S	硫化物(硫化水素)	WAK-S	0.05 ~ 0.8	3分	メチレンブルー変法	
TH	全硬度	WAK-TH	10.0 ~ 100.0	3分	フタレインコンプレクソン法	■
Turbid(FTU)	濁度(ホルマジン)	—	20.0 ~ 400	3秒	ホルマジン標準液による	
Turbid(PS)	濁度(ポリスチレン)	—	10.0 ~ 100	3秒	ポリスチレン標準液による	
Zn(D)	亜鉛(低濃度)	WAK-Zn(D)	0.03 ~ 0.4	6分	5-Br-PAPS法	

測定時間:[ ]は前処理操作を含んだ、おおよその全所要時間です。■・・・専用カップ(p.6) ▲・・・加熱具 ●・・・蓋付き攪拌容器 が必要です。